

ボールの特性レポート BALL REPORT



ボール名 アキュライン・ツアープレミアムセブン	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.460	△RG 0.055	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：アキュライン・ツアープレミアムセブン

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

比較対照ボール：アキュライン・ツアープレミアムインテル

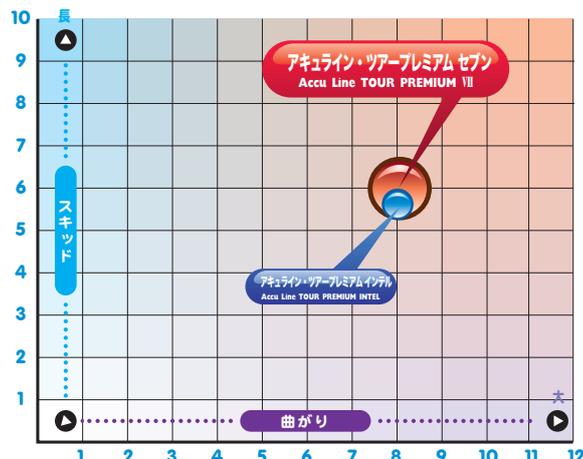
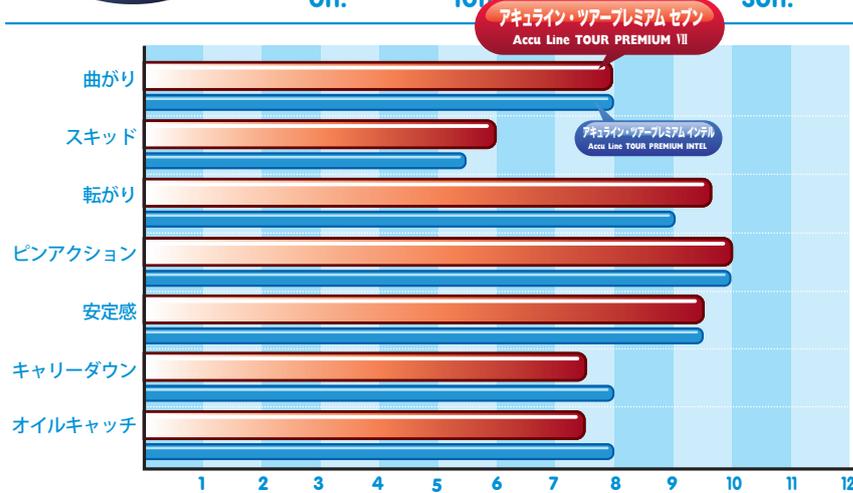
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

日本で開発生産され、信頼と実績のもと唯一無二のパフォーマンスを信条とするナノデスシリーズは、ヘビーオイル対応の領域を受け持つ"GRASP"と、常に最新のテクノロジーを組み込み、パフォーマンスへと変換するACCUシリーズ、そしてこのツアープレミアムシリーズの3つのカテゴリーがあります。ツアープレミアムシリーズは一貫してPremiumコアだけを使用し、ナノデスブランドで開発されてきたカバーストックや添加剤を取り入れ、様々な性能を導き出してきました。

このツアープレミアム7はアグレッシブさと強さをコンセプトに開発され、アキュドライブ2で実績をあげたUG Nano-Thaneカバーストックをベースに、ツアープレミアムシリーズの中でも絶大な人気のあったツアープレミアム4の配合に近くなるよう、キャッチを強めた"UG"とアグレッシブさを強調させる"Active"添加剤の二つを混合しており、まさに実績のある二つのカバーの良い部分を掛け合わせたスペックと言えます。キャッチの強さはUGで補填しながらアグレッシブな動きを出すためあえて2.0という強さに設定して動きのバランスを整えています。

まだまだ終わりが見えないカバーストック開発事情はコンディションの変化にも影響を及ぼし、ロフトエリアからミッドエリアのオイルが削られやすい傾向が顕著にでています。ツアープレミアム4から6まではHybridで作成しましたが、その事情を鑑み、Pearl素材のクリーンな走りを基調にして中盤から後半にかけてキャッチを強めてパフォーマンスが出るよう設定しているため、ツアープレミアム4とほぼ曲がり幅は同等で、手前の走りはツアープレミアム4よりもクリーンなイメージが出ていると思います。

特記事項

特殊添加剤"UG"と"Active"を掛け合わせることで、Pearl素材の性能を1ランクあげて作り上げることができました。スムーズな走りの中に反応の良い曲がりが必要な方におススメの逸品です。